

令和2年（2020年）7月豪雨による被害状況等について
（第12報）

1 厚生労働省における対応

- (1) 7/4 06:00 厚生労働省災害情報連絡室設置
- 7/5 14:30 厚生労働省災害対策本部設置
- 7/6 11:00 第1回厚生労働省災害対策本部会議開催
- 7/6 11:30 厚生労働省被災者生活支援チーム設置

(2) 職員の現地等への派遣状況

- 7/4 厚生労働省職員1名を熊本県へ派遣。
- 7/5 厚生労働省職員3名及び国立感染症研究所職員2名を熊本県、鹿児島県へ派遣。

2 医療関係

(1) 医療関係全般

- | | | | |
|-------------|------------|--------------|-------------------------------|
| 7月4日 | 千葉県 | 7:20 | EMIS（広域災害医療情報システム）警戒モードに切り替え。 |
| 7月4日 | 鹿児島県 | 8:47 | EMIS 災害モードに切り替え運用中。 |
| 7月4日 | 熊本県 | 9:43 | EMIS 災害モードに切り替え運用中。 |
| 7月4日 | 宮崎県 | 18:51 | EMIS 警戒モードに切り替え。 |
| 7月4日 | 大分県 | 19:00 | EMIS 警戒モードに切り替え。 |
| 7月4日 | 佐賀県 | 19:30 | EMIS 警戒モードに切り替え。 |
| 7月4日 | 福岡県 | 19:48 | EMIS 警戒モードに切り替え。 |
| 7月5日 | 徳島県 | 9:12 | EMIS 警戒モードに切り替え。 |
| <u>7月6日</u> | <u>鳥取県</u> | <u>11:18</u> | <u>EMIS 警戒モードに切り替え。</u> |

(2) 医療施設の被害状況（7月6日11時30分）

- ・熊本県では、少なくとも合計15の医療機関で現時点の被害が確認されている。（浸水11医療機関、停電4医療機関、断水6医療機関、被害の重複を除く医療機関実数15）
⇒球磨医療圏の2病院に対してDMAT等が支援活動を実施中。
- ・鹿児島県では、浸水、停電等被害情報なし。鹿児島県内の各医療機関がEMISを使用して順次被害報告を行っている。

	浸水		停電		断水		備考
	最大	現在	最大	現在	最大	現在	
熊本県（※）	19	11	6	4	9	6	
球磨医療圏	9	5	5	4	3	2	
芦北医療圏	7	3	1	0	6	4 [※]	うち、1医療機関に給水車 で対応中
八代医療圏	2	2	0	0	0	0	2医療機関と も、全患者を 搬送済み。
天草医療圏	1	1 [※]	0	0	0	0	支援不要
鹿児島県	0	0	0	0	0	0	
合計	19	11	6	4	9	6	

※熊本県には、10医療圏があり、上記4医療圏以外の6医療圏からはEMISで被害報告無し。

<既に行った対応>

7月4日 浸水のため合計2医療機関から合計29名を自衛隊ヘリコプターで搬送済み。

(3) DMAT（災害派遣医療チーム）の活動状況（7月6日11時30分）

活動中 DMAT 隊総数 60 ※①及び②の合計

<①：DMAT 事務局の活動>

- ・東京 DMAT 事務局：東京 DMAT 事務局本部内（DMAT 3隊）及び熊本県庁（DMAT 2隊）で活動中。
- ・大阪 DMAT 事務局：熊本県庁（DMAT 1隊）で活動中。

<②：各地から派遣された DMAT の活動>

派遣元 (県)	活動中 DMAT 隊総数	内訳				
		本部活動	病院支援	移動中	現地待機中	その他
岡山県	<u>1</u>	<u>1</u>	0	0	0	0
広島県	<u>3</u>	<u>3</u>	0	0	0	0
愛媛県	1	1	0	0	0	0
徳島県	3	3	0	0	0	0
福岡県	<u>23</u>	<u>8</u>	1	<u>7</u>	3	<u>4</u> ^{※1}
佐賀県	4	<u>1</u>	0	<u>3</u>	0	0
大分県	1	<u>1</u>	0	0	0	0
熊本県	<u>12</u>	11	0	0	0	<u>1</u>
宮崎県	<u>5</u>	<u>1</u>	2 ^{※2}	0	0	2
鹿児島県	1	0	0	0	0	<u>1</u>
合計	<u>54</u>	<u>30</u>	<u>3</u>	<u>10</u>	<u>3</u>	<u>8</u>

※1：「避難所」3隊、「その他」1隊

※2：「現地支援」1隊、「施設支援」1隊

(4) DPAT（災害派遣精神医療チーム）の活動状況

<DPAT 事務局の活動>

- ・東京本部（DPAT 事務局）での情報収集活動開始済み。

<各地の DPAT の活動>

東京都 1隊 DPAT 事務局で活動中

熊本県 3隊 DPAT 調整本部・DPAT 活動拠点本部で活動中

2隊 DPAT 活動拠点本部・1医療機関へ移動中

(5) 医薬品・医療機器製造販売業、卸売販売業関係

- ・ 熊本県内の一部の医薬品卸の営業所において床上浸水の報告があるが、直ちに供給支障につながる被害報告無し（7/4）。引き続き情報収集に努める。

<在宅医療関連>

- ・ 在宅人工呼吸器・在宅酸素濃縮器等を製造する医療機器メーカー12社に患者の安否確認状況、製造施設等の被害状況等についての報告を依頼（7/4）。
- ・ 患者安否確認状況については、9割程度確認が済んでいるが、一部確認が取れていないため、引き続き確認を進めること、要請に応じて酸素ボンベの緊急搬送を行うことを確認した（7/5）。
- ・ 製造施設等の被害報告は現時点ではないが、浸水や通行止めによる影響により、一部患者へのアクセスへ支障がでているとの報告あり。
- ・ 引き続き情報収集に努める。

(6) 在宅人工呼吸療法患者への対応について

- ・ 熊本県、鹿児島県に対し、在宅療養支援診療所及び在宅療養支援病院における在宅療養患者の入院調整等の支援の必要性等に関する情報収集を行うよう要請した（7/4）。

3 生活衛生・食品安全関係

(1) 水道の被害状況

- ・梅雨期及び台風期において、停電による水道施設の機能停止や河川の氾濫及び土砂災害の発生により施設の浸水、原水濁度の上昇や取水不良、管路の折損等への警戒及び被害が発生した場合の円滑な連絡・対応を都道府県等に対して要請。また、被害状況の確認や復旧作業等を実施する際は、二次災害に十分留意するように依頼している（6/2）。
- ・熊本県内の9事業者において、取水施設の浸水や水道管の破損等により2,443戸以上が断水中（熊本県及び鹿児島県内の15事業者において最大断水戸数：9,535戸以上、うち7,092戸が解消済み）。一部の市町村において、（公社）日本水道協会等の応援を受けつつ応急給水を実施中。
- ・引き続き情報収集に努める。

県・市町村 ・事業者名	断水戸数（戸）		断水 期間	被害等の状況
	最大	現在		
【熊本県】 やっしろし 八代市	469以上	469以上	7/4～	・取水施設の浸水による断水 ・応急給水を実施中
あさぎり町 ちよう	2,800以上	800以上	7/4～	・送水管破損による断水（復旧済み） ・新たな断水原因は現在調査中 ・応急給水検討中
ひとよしし 人吉市	350以上	350以上	7/4～	・現場調査中 ・応急給水実施中
つなぎまち 津奈木町	200	200	7/4～	・現場調査中 ・応急給水検討中
いっきむら 五木村	224	104	7/4～	・がけ崩れに伴う水源の使用不可などによる断水 ・応急給水検討中
やまえむら 山江村	220	220	7/4～	・水源のポンプの浸水並びに配水管流出による断水 ・応急給水検討中
くまむら 球磨村	調査中	調査中	7/4～	・橋梁に添架する水道管の流出による断水
さがらむら 相良村	調査中	調査中	7/4～	・落雷に伴う送水ポンプの停止に伴う断水
天草市	300	300	7/6～	・水質悪化により断水、詳細原因は調査中 ・系統切替作業中
合計	4,563以上	2,443以上		

断水解消済み				
【熊本県】 たらぎまち 多良木町	3	0	7/4~5	・水道管の破損による断水（復旧済み）
ゆのまえまち 湯前町	5	0	7/4	・橋梁に添架する水道管の破損による断水（復旧済み）
あしきたまち 芦北町	4,830	0	7/4~6	・複数の水源及び取水施設の水没による断水（復旧済み） ・断水が解消した4,820戸は生活用水（飲用不適）として給水再開 ・配水管流出により断水した残りの10戸は全戸避難のため、断水戸数に計上していない ・応急給水を実施中
【鹿児島県】 さつませんだいし 薩摩川内市	4	0	7/4	・土砂崩れに伴う配水管破損による断水（復旧済み）
いちき くしきのし 串木野市	30	0	7/4	・土砂崩れに伴う配水管破損による断水（復旧済み）
いさし 伊佐市	100	0	7/4	・土砂崩れに伴う配水管破損による断水（復旧済み）
合計	4,972	0		

4 社会福祉施設等関係

各都道府県・指定都市・中核市に対し、大雨の影響による社会福祉施設等の被害情報の収集とともに、情報提供を依頼。また、併せて都道府県等を通じて、管内施設管理者に対し、気象・防災情報に留意しつつ、速やかに避難するなど必要な行動をとるよう注意喚起を依頼した（7/3）。

(1) 高齢者関係施設の被害状況

熊本県球磨村の特別養護老人ホーム千寿園で、浸水被害があり、14人が心肺停止、残り51名全員を救助し、病院に搬送。

そのほか、熊本県八代市、人吉市、芦北町、錦町、相良村、球磨村、あさぎり町、水俣市で29カ所（特別養護老人ホーム1（千寿園除く）、養護老人ホーム2、軽費老人ホーム1、老人短期入所施設1、認知症高齢者グループホーム7、介護老人保健施設3、介護医療院2、小規模多機能型居宅介護事業所4、有料老人ホーム6、サービス付き高齢者向け住宅2）、浸水被害等あり。人的被害なし。

また、特別養護老人ホーム等9カ所で停電あり。このほか、特別養護老人ホーム等15カ所で断水あり。

引き続き情報収集に努める。

市町村名	被災状況別内訳		
	浸水等	停電	断水
やつしろし 八代市	6	2	
ひとよしし 人吉市	7	5	5
あしきたまち 芦北町	6		7
にししまち 錦町	2		
さがらむら 相良村	2		1
くまむら 球磨村	3	2	2
あさぎり ^{ちょう} 町	1		
みなまたし 水俣市	4		
合計	31	9	15

(2) 障害児・者関係施設の被害状況

熊本県芦北町で4カ所（障害者支援施設1、グループホーム1、短期入所2）、床上浸水の被害あり。人的被害なし。

また、断水の生じている施設5カ所については、県と町で調整し、給水車を要請中。引き続き情報収集に努める。

市町村名	被災状況別内訳		
	浸水	停電	断水
あしきたまち 芦北町	4		5
合計	4		5

(3) 児童関係施設等の被害状況

熊本県八代市、芦北町、相良村の保育所等で8カ所、浸水被害あり。
また、保育所2カ所で停電あり。このほか、保育所等5カ所で断水あり。

人的被害無し。引き続き情報収集に努める。

市町村名	被災状況別内訳		
	浸水	停電	断水
やつしろし 八代市	2	1	1
ひとよしし 人吉市			1
あしきたまち 芦北町	5		1
さがらむら 相良村	1		
くまむら 球磨村		1	1
あさぎり ^{ちょう} 町			1
合計	8	2	5

5 保健・衛生関係

(1) 人工透析

各都道府県に対し、梅雨前線に伴う大雨に対して、透析医療の提供が困難となる事態にも対応できるよう注意喚起を行うとともに、被害状況確認の連絡体制確保を要請した(7/4)。また、日本透析医会に対し、情報共有について協力を依頼した(7/4)。

被害状況については、各都道府県の担当者、日本透析医会、がん・疾病対策課で共有することを確認。引き続き、情報収集に努める。

【熊本県】

停電・断水等により透析に影響が出たとの報告があった施設は4施設。このうち、1施設は復旧し通常透析可能となり、残りの3施設は関連医療施設との連携により、今後の透析体制ができていることを確認。

(2) 人工呼吸器在宅療養難病患者

各都道府県・指定都市・中核市・児童相談所設置市に対し、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者に関する対応について注意喚起を行うとともに、被害発生時における報告を要請した（7/4）。

患者団体に対し、地区支部を通じて、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者への被害情報の把握について協力を依頼した（7/4）。現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(3) DHEAT（災害時健康危機管理支援チーム）の派遣

熊本県より DHEAT の応援派遣について調整の連絡があり、調整中。

(4) 被災者の健康管理

○ 都道府県、保健所設置市、特別区に、被災地で保健師などが行う保健活動に活用するため、以下の事務連絡等を送付し、被災者への対応を要請した。引き続き情報収集に努める。

・「避難所生活を過ごされる方々の健康管理に関するガイドライン」について（令和2年7月6日付け健康局健康課保健指導室事務連絡）

・「避難生活を過ごされる方々の深部静脈血栓症／肺塞栓症（いわゆるエコノミークラス症候群）の予防について」（令和2年7月6日付け健康局健康課保健指導室事務連絡）

・「被災地における熱中症予防について」（令和2年7月6日付け健康局健康課地域保健室事務連絡）

・「管轄避難所等情報の記録様式について」（令和2年7月6日付け健康局健康課保健指導室事務連絡）

(5) その他

① 感染症指定医療機関、病原体管理施設の被害状況

- ・ 感染症指定医療機関について、熊本県内の2医療機関について浸水及び停電が発生した。詳細は確認中だが、患者の受け入れには影響なしとの連絡あり。引き続き情報収集に努める。
- ・ 病原体管理施設について、現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

② 保健衛生施設等の被害状況

- ・ 現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

6 薬局、薬剤師関係

(1) 薬局、薬剤師

- ・各都道府県等に対し、7月3日からの大雨に伴う薬局の被害状況を把握した場合には報告するよう連絡を行った(7/4)。
- ・現時点の被害状況は以下のとおり。引き続き情報収集に努める。

	被害件数	詳細状況
熊本県	人吉市12件	浸水12件(営業不可12件)
熊本県	葦北郡9件	浸水9件(営業不可9件)
鹿児島県	薩摩川内市1件	浸水1件(営業不可1件)
鹿児島県	鹿屋市1件	浸水1件(営業状況不明1件)

7 障害福祉関係

○ 被災した要援護障害者等への対応について

熊本県及び鹿児島県(管内市町村)に対して、被災した要援護障害者等について、特別な対応(被災し、利用者負担をすることが困難な者について、利用者負担の減免ができることや、障害福祉サービス事業所等で災害等による定員超過利用が認められることなど)について周知し、特段の配慮を要請(7/4)。

○ 避難所等で生活する障害児者への配慮事項等について

熊本県及び鹿児島県(管内市町村)に対して、避難所等で生活する障害児者やその家族に対する支援に当たって、障害特性等に応じた特段の配慮を講ずるよう要請(7/4)。

○ 特別児童扶養手当等の認定等に係る提出書類の省略や一定の損害を受けた被災者を所得制限の対象外とする等の特例措置について都道府県等に要請(7/6)。

8 介護保険関係

(1) 利用者関係

○ 被災した要介護高齢者等への対応について

7月4付けで、熊本県及び鹿児島県(管内市町村)に対して、被災した要介護高齢者等について、特別な対応(被災し、利用者負担をすることが困難な者について、利用者負担の減免ができることや、介護保険施設等で災害等による定員超過利用が認められることなど)について周知し、特段の配慮を要請。当該周知、要請を行ったことにつき、各都道府県にも連絡。

また、同日付で、各都道府県および被災地市町村に対し、被災者は被保険者証等を提示しなくても介護サービスを利用できるよう対応することを可能とする事務連絡を発出。

9 医療保険関係

- 被災に伴い被災者が被保険者証を保険医療機関に提示できない場合においても医療保険による受診が可能である旨について、関係者に対する周知を、関係団体、都道府県、地方厚生（支）局に要請（7/4）。
※「令和2年7月3日からの大雨による災害に伴う被災者に係る被保険者証等の提示について」（令和2年7月4日付け保険局医療課事務連絡）を送付。
- 全国健康保険協会、健康保険組合、健康保険組合連合会、社会保険診療報酬支払基金及び地方厚生（支）局に対して、災害その他の特別の事情がある被保険者に係る一部負担金等の徴収猶予及び減免を行うことができる
※「災害により被災した被保険者等に係る一部負担金等及び健康保険料の取扱い等について」（令和元年7月4日付け保険局保険課事務連絡）を送付。
- 各都道府県に対して、災害により被災した被保険者に係る保険料（税）・一部負担金の減免を行うことができる旨を周知。
※「災害により被災した国民健康保険被保険者に係る国民健康保険料（税）等の取扱いについて」の再周知について」（令和2年7月4日付け厚生労働省保険局国民健康保険課事務連絡）を送付（7/4）。
※平成25年5月に発出した事務連絡を再周知。
- 各都道府県等に対して、災害により被災した被保険者に係る保険料・一部負担金の減免を行うことができる旨を周知。
※「令和2年7月3日からの大雨による災害に伴う後期高齢者医療制度の一部負担金及び保険料の取扱いについて」（令和2年7月4日付け保険局高齢者医療課事務連絡）を送付（7/4）。
- 公費負担医療（原爆、感染症、難病、小慢、特定疾患、肝炎等）について、受給者証等がなくても受診でき、緊急の場合は指定医療機関以外の医療機関でも受診できる取扱いとする旨を都道府県等に連絡。（7/5）
※「令和2年7月3日からの大雨による災害による被災者に係る公費負担医療の取扱いについて」（令和2年7月5日付け関係課連名事務連絡）を送付。

10 労働関係

- ・労働災害発生状況

現時点で被害報告なし。引き続き情報収集に努める。

- ・公共職業能力開発施設の被害状況

現時点で人的・物的被害無し。一部休講している訓練コースあり。
引き続き情報収集に努める。

11 厚生局及び労働局の被害状況等

(1) 厚生局

- ・現時点で人的・物的被害無し。引き続き情報収集に努める。

(2) 労働局

- ・人吉労働総合庁舎（2階 人吉労働基準監督署、1階 球磨公共職業安定所）において、一部停電、電話不通、労働基準行政システム及びハローワークシステムの不具合が生じていたが、電話不通を除き復旧済み。7月6日（月）については、人吉労働基準監督署、球磨公共職業安定所ともに開庁予定。

以上